

教育の目的は、人格の完成及び社会の進歩に在り、そのためには、健全な心身の発達を促し、健全な生活習慣を養成し、健全な精神を養ふことである。

（教育基本法）

学校保健

編集発行
日本学校保健会
岩原 拓
東京都港区西久保
明舟町10番地
電話芝(43) 5830
振替口座東京 98761
印刷所 伊東進歩堂
東京都文京区東青柳町30

日本学校保健会報
昭和30年12月1日発行(隔月1回1日発行)

頒価1部15円(送料とも)

第五回全国学校保健大会々場



学校保健大会 を省みて

文部省保健課長
塚田 治 作

第五回全国学校保健大会が、十月十五、十六、十七日の三日間、福井県で開催された。

この大会は、全国から校長・学校保健主事・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・養護教諭・教師・地方教育委員会職員など、学校保健関係者二千余名が参加する年一回の行事である。

特に今回は、全国各地から多数の大学教授の参加を得て、小学校・中学校・高等学校と大学との間に意見の交換が行われたことが特色であった。

この大会で、現場の学校保健関係者の多年の要望でありまた本大会の協議の中心であった学校保健法(仮称)の問題について検討されたことは、もちろん重要なことではあるが、また一方、それぞれの現場において学校保健関係者の創意くふうと努力によつて解決しうる問題も少なくないので、そのために必要な研究討議がじゅうぶんなされたこともまた、必要なことであつた。

このことについては、七つの分科会が設けられ、その下に、さらに十三の研究班が編成され、それぞれ現場の問題として、ともに悩み、ともに解決を迫られている多くの問題について班別研究や研究発表が行われ、大きな収穫と成果をあげることができたことはうれしい。

これらの研究協議によつて、それぞれの立場において学校保健の進展のため処理すべき問題がおのずから明確にされ、それぞれの立場において努力すべき目標や方針が明示され、その達成のために新たな熱意と努力が向けられたことは、まことに意義があることであつた。

(写真は大臣祝辞代読の塚田課長)

第十四号(十二、一月号)記事

- 学校保健大会をかえりみて
保健課長 塚田 治作
- 盛観福井に集る二千名
- 学校保健表彰(八校と四十名)
- 分科会だより
(第一・第二・第三)
- 大会点描・大会雑稿
- 各地の集会●本会評議員会
- 学校保健用品描せん

第五回全国大会特集



盛観福井に集る一千名

第五回全国学校保健大会

文部省、財団法人日本学校保健会、福井県教育委員会、福井県学校保健会、福井市教育委員会、武生市教育委員会、鯖江市教育委員会の共同主催の第五回全国学校保健大会は、福井市、武生市、鯖江市の三市において十月十五日、十六日、十七日の三日間にわたって開催、四十六都道府県から学校保健関係者二千余名が参加した。

午前九時開催、開会式に引き続き学校医(二〇名)、学校歯科医(九名)、学校薬剤師(一名)、養護教諭(九名)、学校保健委員会(八校)の表彰が行われ、次いで全体協議会に入り(一)学校保健法の単独立法化促進について、(二)小中高大学校における保健科の独立について、(三)健康保険組合の法制化について、(四)学校保健主事の法制化促進およびその任命について、(五)養護教員養成

を大学課程に設置する件、(六)養護学校設置促進を要望するの件(七)へき地の学校に対する健康強化対策(八)各都道府県及び五大都市教育委員会に学校歯科専任技師の設置について(九)義務教育学校における保健室設置及び内容整備について国庫補助金を交付するの件(一〇)日本学校保健会強化対策などについて午前午後にはわたって研究討議が行われ、特に学校保健法の法制化の促進について極めて活発な討議が展開された。ついで午後三時より特別研究発表にうつり、(一)学童期のカロリ所要量について—金沢大学教授石崎有信氏、(二)学校における釣虫の予防撲滅研究について—千葉大学教授柳沢利喜雄氏、(三)青少年の体力の育成について—名古屋大学教授瀧沼荻吾氏、(四)国際会議よりみたる各国における公衆衛生教育の現状について—北海道大学教授井上善十郎氏からそれぞれ貴重な発表があった。午後四時より特別講演にうつり「健康を享有する権利と義務」と題して金沢大学長戸田正三氏より一時間にはわたる有意義な講演があった。

本日から三日間にわたって、第五回全国学校保健大会を開催するにあたりまして、一言あいさつを述べたいと存じます。

つ さ い あ い 大臣 大 文 部

今日わが国が直面する難

関を突破して、国家の自立体制を確立し新生日本の理想を実現するためには、国家社会の現状に対して、あらゆる角度から真剣な反省と批判を加え創意とくふうに基く新しい活動を展開していくことが緊要と考えます。とりわけ学校保健のねらいとするところは、現在

生徒個々が、終生安全幸福を保持していけるような指導を行うにありま

す。また近來ともすれば人命軽視の觀念に基く犯罪や、悪徳行為が多く、青少年に悪影響を及ぼしつつあり、あるいはまた各種の事故による災害が頻りに発生しています。これは、深憂に堪えないところであります。これら悪傾向に対しても、生命尊重の指導を中心とする保健及び安全教育の普及徹底が講ぜられなければならぬのであります。このように、あらゆる疾病や罪悪を一扫して国民の健康を増進し、明るく楽しい社会を建設するところにこそ、学校保健本来の使命があります。

学校保健の、かゝる重大使命を達成するためには、当然教育全般の関連において系統のある計画を立てられなければならないのであります。学校にあつては全職員、さらには家庭及び社会、これらの三者が一体となつてそれぞれの立場からこれにあ

たるような協力体制を確立することが最もたいせつであります。しかも学校保健のことは単にその地域における協力だけでなく、ひろく全国的な提携と協力があつて、はじめてまつたき効果を取ることができるのであります。昭和二十六年以来、毎年この全国的な会合を催して、種々研究協議を行つてまいりました。要は全国の学校保健関係者諸氏の団結と協力とによつて、学校保健の振興を推進しようとする意図にほかならないのであります。

どうか御参集の各位には、平素の尊い御体験に基いて、じゆうぶんに論議を尽されるとともに、その成果を今後の実践に生かして、学校保健の振興のため、いつそ御尽力くださいますようお願いいたします。

昭和三十年十月十五日

文部大臣 松村 謙三

(下略)


視察を行った。(荷見生)

第三日の十七日は、鯖江市小学校の学校保健、武生市西小学校の学校給食、福井市本田小学校の保健体育

つきのよい...

ニチパンの

絆創膏



ニチパン


頭痛・神経痛

生理痛・歯痛・肩痛・腰痛

★1回に1錠乃至1錠半服用
連用しても胃を害しません

新 グレラン錠

(包装) 10錠 100円・20錠 180円・100錠 700円



武田薬

第五回全国学校保健大会



学校保健表彰者

昭和 30 年度の学校保健表彰者は表彰委員会が審査の上別記の 8 校と 40 名に決定した。内訳は下記のとおりである。

学校保健委員会 8 校、学校医 20 名、学校歯科医 9 名、学校薬剤師 2 名、養護教諭 9 名。

表彰者氏名は次のとおりで、十月十五日福井市で開催された第五回全国学校保健大会で、文部大臣、日本学校保健会長連名の表彰状が贈られた。

表彰者代表の謝辞があり、多年の業績にむくわれたこれらの人々の明るい顔は見る目も晴ればれとしており、参会者からの祝福に一そうがやっていた。(写真は表彰者)

○学校保健委員会(計八校)

秋田県北秋田郡阿仁町阿仁合小学校 (校長 福島吉五郎)

栃木県塩谷郡氏家町立氏家小学校 (校長 野中竹一郎)

埼玉県立春日部女子高等学校

福井県三方郡美浜町西郷中学校 (校長 山下 律)

山梨県東八代郡石和町石和中学校 (校長 早川 文吉)

滋賀県瀬田町立瀬田第一中学校 (校長 大倉 大雄)

岡山県立岡山操山高等学校 (校長 尾野作次郎)

広島県呉市立三坂地小学校 (校長 沖川 俊雄)

○校医(計二十名)

茨城県水戸市立三の丸小学校 (丸山秀太郎)

丸山秀太郎 (校長 関 博)

東京都目黒区上目黒小学校 (校長 小川 稔)

岩尾泰次郎 (校長 小川 稔)

神奈川県横浜市立元街小学校 (鳥山 教衛)

富山県富山市立柳町小学校 (沢田 秀忠)

石川県羽咋郡押水町立北川尻小学校 (三輪 政忠)

静岡県庵原郡由比町立東小学校 (原 栄作)

三重県松坂市立射和小学校 (飯本 秀一)

京都府船井郡八木小学校 (坂部 茂)

大阪府岸和田市立春木小学校 (谷川 義雄)

兵庫県神戸市立春日野小学校 (和泉 正忠)

鳥取県鳥取市美穂小学校外二校 (近藤 孝平)

島根県松江市立第一中学校 (吉本 亮一)

山口県熊毛郡西田布施小学校外二校 (佐藤 寛造)

徳島県板野郡瀬江南小学校 (斎藤兵三郎)

香川県木田郡木田高等学校 (岡野 雄吉)

愛媛県川之江市立川之江小学校 (谷 彰)

佐賀県三養基郡三根村南茂安小学校 (馬島 登)

長崎県南高来郡愛野町立愛・小中学校 (市村 英作)

宮崎県大宮高等学校 (大田原靖喜)

鹿児島県鹿児島市照国商業高等学校 (通渡 吉治)

○学校歯科医(計九名)

宮城県仙台市立南材木町小学校 (一条養三郎)

群馬県藤岡市立藤岡小学校 (倉林広三郎)

東京都台東区下谷小学校 (比留間正己)

新潟県新潟市立礎小学校 (小林十一郎)

長野県飯田市立飯田東中学校 (鮎沢 嘉雄)

岐阜県岐阜市日野小学校 (吉田 弘之)

愛知県岡崎市立藤川小学校 (奥平与七郎)

大阪市立船場中学校 (浜野松太郎)

兵庫県姫路市立城巽小学校 (伊藤 英一)

学校薬剤師(計二名)

愛知県名古屋市立白山中学校 (深谷 義雄)

奈良県大宇陀町立大宇陀小学校 (平井五兵衛)

養護教諭(計九名)

青森県弘前大学附属中学校 (葛西 タカ)

山形県山形市立千歳小学校 (東海林八チヨ)

福島県福島市立第一中学校 (伊藤文子)

千葉県千葉市院内小学校 (坂本 久)

東京都港区立高輪台小学校 (千葉 たつ)

京都市立柳池中学校 (多和 はつ)

高知県高知市立昭和小学校 (北岡 俊)

福岡県福岡学芸大学附属小学校 (久保 なみ)

熊本県山鹿市立山鹿小学校 (坂口マサカ)

☆ 新発売 ☆

カイニン酸とサントニンの複合駆虫剤



駆虫率の高い

ジゲサン

本剤は海人草の結晶有効成分『カイニン酸』と『サントニン』とを、最も駆虫率の高い割合に混合した複合剤で各単独投与に比べ、はるかに効果的な事が認められている。又海人草の臭味がなく、サントニン単独服用時にみられる黄視は殆んど起らない。

種類	成分	
	カイニン酸	サントニン
錠剤 (1錠中)	5 錠	25 錠
末 (1瓦中)	20 錠	100 錠

【包装】錠剤 100錠・末 10瓦

大阪市東区道修町 武田薬品工業株式会社 東京・札幌・福岡 (ジゲ)



分科会だより

第一分科会、学校保健行政部会

- 一、会場、武生市武生第一中学校
- 二、分科総会（午前九時—九時三十分）

司会者、愛知県保健厚生課長

八田 宏

協議題

- 1 教員養成大学の一般教職課程に保健を必修単位として入れることを要望する。
- 2 学校教育法第百三条を削除し養護教員の全学校配置を要望する。
- 3 各都道府県並びに五大市教委及び各地教委が学校保健主事を任命することを要望する。
- 4 学校医の地位の問題点について。
- 5 へき地教育振興法による健康管理

に必要な経費の国庫補助確立並びに養護教諭の優先配置を要望する。右何れも可決、尚各班において関係問題と共に協議研究することとした。

三、班別研究、協議は四班に分れた（私は第二班に出席した）

第二班では次の研究発表があった。
 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の職務基準と、県下小中高校勤務の現状（福井県坂井郡龍東中学校 教諭炭田藤太郎）右に就いて質疑応答あり。

次に第二班に於ては
 1 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の職務基準の検討
 2 学校医、学校歯科医、学校薬剤師の設置対策

について協議を行ったが、これに関連ある待遇問題に論議が集中各職域から小委員を出し勤務及び給与を検討することとした。

四、昼食、レクリエーション
 五、学校保健活動参観（午後一時—二時）

1 生徒保健委員会
 2 クラブ活動（体育クラブ）
 六、班別研究協議（午後二時—三時）

第二班では、小委員会の次の案を決定した。
 1 基本法二八の九学校医中の一四項を次のように改める。

学校医は毎月四回以上（僻地又は無医村など特殊の事情ある時は地域に即して別に之を定める）授業時間内に出動し、下記事項について（以下略）
 註、歯科医も同じ。

学校薬剤師は毎月一回以上とする

2 次官通達を省令とすること。
 3 給与について

学校医、学校歯科医の給与の基準は社会保険の初診料に児童生徒数を乗じたものとする。学校薬剤師の給与については追って検討する。

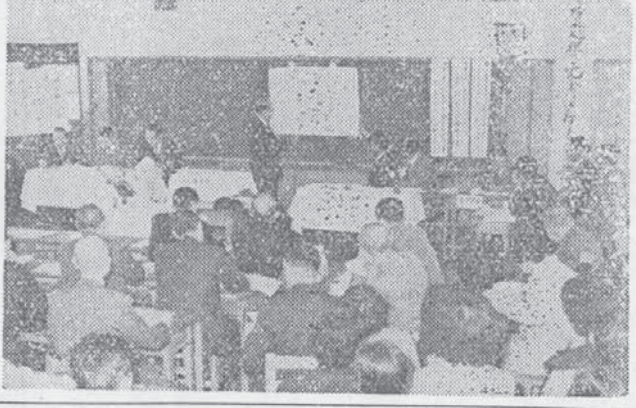
なお、全体協議会(8)各都道府県及び五大市教育委員会に学校歯科医専任技師の設置について、を検討可決。学校医、学校薬剤師も同様専任技師設置を要望することを可決した。

七、分科総会（午後三時—四時）
 各班の結果報告あり、何れも承認した。（可児 重一）

第二分科会（学校保健組織部会）

会場 武生市 武生第三中学校
 分科総会の協議

- (1) 学校保健組織の強化をはばむものとその対策（大阪市）
- (2) 学校保健会運営について全国



連絡協議会開催の件（大分）
 (3) 全国学校保健推進協議会の活動強化について（福井）

(4) 学校保健に関する現職教育強化対策について（大市、愛知、鹿児島、富山）

(5) 学校保健委員会の活動活性化の対策について（埼玉、福井）
 (6) 全国保健主事部会の組織強化と活動促進について（千葉）
 (7) その他

総括
 第一議題については献身的努力を阻むものをつかりつかんで邁進したい。討議の結果、(1) 地方教委の理解が劣る(2) 学校長の認識不足、(3) 養護教員、学校職員の無関心、(4) P・T・Aの協力不足、(5) 財政の問題等がある、この障害を打開する道は「学校保健法の制定あるのみ」の結論を得た。

第二議題については全員賛意を表したに過ぎない。

第三議題について、(a) 一歩前進したが、今一層各地域関係部会が強力に連携を密にして、さらに再検討し文部当局とも十分連絡し、活動を強化すべきである。(b) 地方各府県がこの会についての理解と熱意が足りない。

第四の問題について、学校長、地教委などの上層部の理解がない。上層部の現職教育が先である、地方ではこれが指導者を求めることが困難である。

第一班に移管討論すること。
 第五議題について六〇・七〇%の結成はあつても、全国的に空転状態であるところが多い。

第六議題について、学校保健の運営

いちごの味...甘い味

こども ライオン

口をよくなる
ふっ素入

30円

Vita Baby

坊やはアママ

総合ビタミン

ビタベビー

虚弱児・へん食する方・結核予防

100錠350円300錠870円・団体用大瓶 第一製薬



の中心は保健主事である。現在ではその設置も不十分である。任命する人も、任命される人も研究と自覚が不足している。保健主事部の団結と強化が必要である。

第七その他の意見として(a)盛りたくさんな議題であるが、まずこれらに必ずできるといふものを選んで、十分協議の上決定し、一部の人だけでなく全体的に各関係者が一丸となって運動を推進すべきである。

第二 班別研究発表

第一班
学校職員の仕事保健に関する職務内容の検討、現職教育の方法について(岐阜 取替、福井 沢崎)

第二班
学校保健委員会の組織運営の合理化について(大分 江藤、名古屋 住田、福井 川端)

第三班
職員及び生徒、児童保健委員会の活動強化対策(福井 飯田、同 竹内)

第四班
地域社会との協力態勢の強化対策について(群馬 田島、兵庫 平野、福井 加藤)

第三 班別研究協議

第一班
1、学校教員の学校保健に関する職務内容の検討。
2、学校保健に関する現職教育計画の具体的方法。

第二班
1、学校保健委員会の組織、運営の合理化。

第三班
1、職員保健協議会の組織、運営の強化対策。
2、児童生徒保健委員会の組織、運営の合理化。

第四班
1、地域社会との協力態勢の強化
2、生徒健康保険組合の組織、運営の方法。

以上何れも各班で慎重かつ熱心に討議の上結論を分科会総会に報告。

第四 保健活動参観
武生第三中学校の定例学校保健委員会の実際を傍聴した。生徒の研究発表(眼の疲労度について)があり協議は1、姿勢について2、近視の予防についての二つが上程討議。

第五 分科総会
各班の司会者から協議の結果を報告され、討議、決定し、総会司会者から大会事務局に伝送処理された。

(小林生)

第三分科会 (学校環境部会)

第三分科会は武生市、武生南小学校に於て、本大会の準備委員の方々の御努力と御苦心のよく現れた、完璧なプログラムに従つて、予定通り開催された。校地、校舎の位置広さの点からも、各教室の配置、施設の面でも、大都会の重苦しい冷たい鉄筋の校舎と違つた、明るい、静かな和やかな環境の中で、しかも秋晴れのすがすがしい好天気に恵まれ、分科総会に続く各班の運営も極めて順調で、貴重な研究発表に聞き入り、時に火をくはくするような熱心な協議の討論も行われたが恐らく出席者全員、今後一ケ年間の保健計画の貴重な鍵を握つて満足して散会されたことと思う。ただ閉会前の一番大切な分科総会に出席者の三分の一も残らなかつたことは、主催者に対して相済みぬ次第であり、各班の報告者から、昨年同様、学校環境施設の新設、改造を国その他からの補助金によつて実現しようとする他力本願的な考えが目立ち、現在の施設をあまり金をかけずに「どう活用したら学校環境衛生の向上ができるか」というような自主的な研究発表も協議もあまり行われなかつた事は残念。現施設の最大限の活用を計ることも学校保健の急務の一つと考える。

第一班

(1)学校環境に関する衛生安全の設置及基準
(2)積雪地における屋内体育館の拡張(学校生徒の一日中の大部分の生活の場であり、地域の避難場ともなる)

(1)学校環境の改善を国及地方当局 其の他学校の経営者に要望する。
(2)机、腰掛けに対する対策。
(3)爆音(自衛隊)の損害保障を文部当局に。

等三班

(1)保健室の設置(現在全国で50%) 要望。
(2)学校の改良便所に継続的な補助 要望。
(3)救急薬品の最低基準の設え付け 要望。
(4)養護教諭の配置要望。
(以上)の件に関し校長の関連と理解が少ない点を指摘された)

第四班

協議決定事項
(1)学校保健完壁のために学校保健関係者が地域社会の指導にも乗り出す。
(2)それぞれの組織を一体化して推進する。
(3)保健委員会の活動強化。
(4)保健主事の重要性を認識しその活動の強化。
(5)学校長の学校保健の実行意欲の喚起。

要望事項—学校医、学校歯科医、学校薬剤師の設置。

第五班

協議決定事項
(1)便所の清掃は条件により生徒に行わせる。
(2)尿尿の扱み取り問題
(3)高窓の件。

要望事項
(1)学校清潔法をもつと具体的にする。
(2)手洗いのカランを噴出式にする

(永山生)

結核の
長期化学療法時代

☆小冊子「結核新薬正しい使い方・療養の心得」送呈
大阪市東区道修町 塩野義製薬株式会社

シオノギの純良ヒドラジド

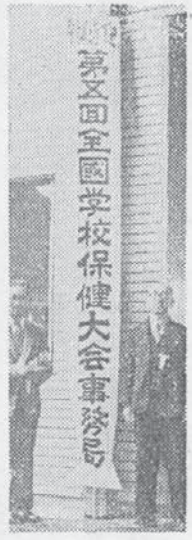
ツペロン

(包装) 50mg錠：50錠 100錠 1000錠
50mg注：10管 末：10g 25g

SHIONOGI

大会 点描

第五回全国学校保健大会事務局



○第五回大会の開催地が福井市他二市であったことは、昨年の第四回大会が松江市と出雲市で開かれたこと、相まつて、裏日本の学校保健推進に役立つものと思われる。また開催地ではひと方ならぬ骨折り、全国からの参加者が二〇〇〇名を突破し、裏日本の意気を感じる存分発揮されたことは慶賀に堪えない。

○昨年の島根大会でその盛大に感嘆した福井県の千田教育長として、最大の努力を払われ、坂本県学校保健会長と協力して福井県の全力を完全に発揮されたように見えた。御両所並びに福井市、鯖江市、武生市の御協力に敬意を表せざるを得ない。実のところ学校保健大会は年々余りにも盛大となり、経費も膨大化するの、なんともかつと簡易に大会を引き受けられるようにしてはどうかとの意見さえ出たほどであった。

○本大会では、総会は普通のやり方であったが、分科会のもち方が少し変つていたので、これに対し前日の運営委員会の際には大した意見もなかつたが、第一日の総会では問題となり第二日に開かれた福井、鯖江、武生の三市で開かれる分科会の結果をもう一度取りまゝとめて会員の総意とする総会が無いので甚だものたりないという意見が出て来年の大会にはこの点大いに研究すべしという点になつた。しかし福井県でもこの点には十分注意を払い形式はともか

くも実質的にはなかなかうまく運営されたように見えた。
○又一昨年香川大会で誕生し、その後二年の歳月を経過した全国学校保健推進協議会の活動について、各地から種々質問が出たが、これに対し全学保推協の長倉幹事長に代つて出席した岩原同副会長は、過去一ケ年間の活動を次のようにとりまゝとめて回答した。
前会長の金光庸夫氏が本年春の選挙運動直後惜しくも逝去されたので、現会長の民自党代議士松原一彦氏を会長に迎え、その指揮のもとに本年六月東京青山の青年会館で全国会議を開き、その結論をひつさげて文部省はむろんのこと、衆議院、参議院に出席者を班別に分けて強力に政治的運動を試みた。その結果第二十二議会においては、学校保健法発令に関する請願を認め、議会から政府に対し、正式に文書をもつて通達したのである。その結果総理大臣は常法に従い、文部大臣に文書をもつて通達することになつた。かくのごとき方法も従来行われなかつたこととて学校保健法がともかくにも、はじめ、政治運動の線にのぼつたわけである。

○本大会を機会にして毎年行われる文部省主催の学校医、学校歯科医、学校薬剤師、養護教諭及び学校保健委員会の表彰は昨年同様盛大に行われ、文部省の塚田保健課長は大臣代理の資格をもつて表彰状を職域別の代表者に渡した後、一場の式辞を行つた。同課長は終戦直後、重田保健課長の後を追つて課長となり、その後労働省の課長、結核予防会の幹部役員等を歴任して、今年の春再び文部省の保健課長となられたが、その円熟した挨拶振りは万場の来会者に好感を与えた。
○前にも述べたように、分科会は第二日に福井、鯖江、武生の三市で開かれ、その種類は第一分科会学校保健行政部会、第二分科会学校保健組織部会、第三分科会学校保健環境部会、第四分科会疾病予防部会、第五分科会健康教育部会、第六分科会学校給食部会、第七分科会高等学校特別部会であったが、いずれも各分科会所属の会員で充実した意見交換が行われた。いずれの分科会でも開催の周到な注意のもとに行われたので、はじめに心配した程のことではなく、極めて満足な結果が得られたようであった。この点主催たる福井に對し感謝の意を表せざるを得ない。たゞすべての意見を大会の総意とみなすという建前を實行するためには、もう一度總會を行つて審議をつくり、た方がよいのではあるまいかと思われた。

○なお本大会の喜ばしい試みの一つは、前々日及び前日の両日、金沢大学で開催された第二回日本学校保健学会に出席した村上賢三(学会主催会長である金沢大学教授)・井上善十郎(北大教授)・近藤正二(東北大学教授)・鈴木繁(宇都宮大学教授)・柳沢利喜雄(千葉大学教授)・桐元武一(金沢大学教授)・大谷佐重郎(金沢大学教授)・重田定正(東京大学教授)・小栗一好(東京大学教授)・北沢章(東京教育大学教授)・鯉沼邦吾(名古屋大学教授)・川畑愛義(京都大学教授)・富士貞吉(大阪学芸大学教授)・遠城寺宗徳(九州大学教授)・川津哲郎(長崎大学教授)等の如き学会関係の諸教授十数名が指導者として参加されたことであつた。これは単に学会と大会とが強固な連絡を保ちえたという形式上の成功を意味するばかりでなく、学校保健大会の空気の向上を意味するものとして深く来会の諸先生に感謝の意を表せざるを得ない。

○特別講演はこれまた極めて有意義であり、また極めて興味深いものであつた。講師は金沢大学学長の戸田正三博士であつたが、日本国憲法に示された健康尊重の理念からときはじめ、今後の保健衛生は単に病気を征伐するというような消極的なものではなく健康への意欲を高め、また知識を養う健康教育こそ、最も重要視されるべきものでなければならぬこの点からみても学校保健は全ての保健衛生の根幹とならねばならぬ論じ、大いに聴衆の血を湧かせたのであつた。そしてその話術の巧妙さは、四〇分の講演時間が極めて短く感ぜられ、のり出して聞いたひざをもとへもどすのがおしいくらいであった。
稿を終るに臨み、本大会の将来ますます盛大なることを、戸田学長のますます意軒軒昇らんことを、学会からこられた諸先生のいよいよ御健勝ならんことを祈り、来会者諸賢のますます御健勝を祈つてやまな(一生記)

交カメはのんですぐわかる

胃

胃痛・胃カタル・食慾不振・消化不良・胃弱・胸やけ・嘔吐・下痢・胃酸過多

には **ホミカール**

東京・佐藤製薬・品川

100錠 300錠 500錠

皮膚病なら

水虫・田虫 しっしん 切傷も!

大正製薬

タマリ

各地の集會

○第三回和歌山県学校保健大会

九月十日、十一日の二日間、高野町高野山小学校で開催。学校保健関係者多数参加、全体協議会、研究発表、学校保健委員会実演、特別講演等を行った。

○特別講演講師 北町 一郎氏

分科会特別講師 向井喜男博士

○第二回東京都学校保健大会
十月六日、東京都台東区下谷公会堂に於て、東京都教育委員会、東京都学校保健会主催で開催。学校保健の功労者の表彰、研究発表、渡辺定医学博士の特別講演等盛大に行われた。

○第五回名古屋市学校保健大会

名古屋市教育委員会、同学校保健会主催で、十月二十四日名古屋市商工会議所で開催。校長、保健主事、養護教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師等、多数参加、全体協議研究発表、本会栗山会長の「学校保健について」の特別講演等を行った。

○第五回埼玉県学校保健大会

十一月九日、埼玉会館で開催。保健関係者の多数参加。学校保健の振興に関する諸問題を研究討議、学校保健関係者の各種表彰を行った。なお、東大細谷俊夫教授の「健康教育の諸問題について」特別講演があった。

○第四回愛知県学校保健大会

県教育委員会、県学校保健会、県学校給食会主催で十一月十九日、二十日の二日間、愛知労働会館で開催。第一日は健康優良児童生徒の表彰、

児童生徒の研究発表、名古屋大木野宏切教授の特別講演等、第二日は健康優良学校及び保健活動優良学校の表彰、研究発表、名古屋大岡田博教授の特別講演等を行った。なお両日に亘り展覧会を開催した。

○第十九回全国学校歯科医大会

日本学校歯科医学会、東京都学校保健会歯科部会の主催で、十一月二十三日、二十四日の二日間、東京都立教育研究所で開催。第一日は研究発表、総合協議会等、第二日は視察観光等を行った。

○運動医学講習会開催

本会・文部省共同主催で十一月七日から十日までの四日間東京都永田町小学校で開催。

受講者：小・中・高等学校の保健体育に関する教科の担当教員及び教育委員会事務局の学校保健または学校体育の指導職員。

講座：結核と運動 隈部英雄（結核予防会結核研究所長）・安全とスポーツ外傷 水町四郎（横浜市立大学医学部教授）・筋肉の発達と運動名取礼二（東京慈恵会医科大学教授）・内臓諸臓器の発達と運動 福田邦三（東京大学医学部教授）・運動と労働並びに疲労の諸問題 勝木新次（労働科学研究所副所長）・運動と健康管理 東俊郎（順天堂大学体育学部）・骨格の発達と運動 鈴木繁（宇都宮大学教育学部教授）・身体虚弱者と運動 重田定正（東京大学教育学部教授）・栄養と運動中川一郎（国立公衆衛生院栄養生化学部長）

○学校保健講習会

本会・文部省共同主催で学校医・学校歯科医・都道府県教育委員会事務局の学校保健担当技術職員約三五

大会雑感

東京 廣瀬 勇
京校 医

終戦後、この会が回を重ねる毎にふくれ上つてきかんにたるとはわが国の教の面に如何に学徒の保健問題が重く取り上げられるかを示すものである。私事に及んで申訳がないが、

血圧二三〇ミリを示す荆妻を家に置いて、はるばる北陸の大会に列席した所は、筆者が金沢の学校出身であり、かつ、非常な意気込みをもつて大会に持ちこんだ福井の盛綱を学びたい筆者一流の熱意によるものであった。北陸は秋にとどめをさす、特有の不順の気候にも災いされず、かつて見ない盛綱に始終したのは幸いであつた。大会前日の行事が終り福井市外の芦原温泉場で第一回日本学校医大会が栗山、岩原、塚田諸先生の臨席を得て全国から三百名の学校医の参会をもつてケンランたる集りが催された。

○名に対し、十一月二十一、二十二日の二日間講習会を開催。

学校医（於東京都立教育研究所）
第一日、学校保健行政における最近の動向について（文部省初等中等教育局保健課長治田治作）・児童生徒に多い精神衛生的諸障害の検査方法およびその対策について（東京大学教授三木安正）・児童生徒に多い耳鼻咽喉疾患の診断、処置および予防について（東京慈恵会医科大学教授佐藤重一）
第二日、トラホームおよび近視の診断、処置および予防について（東北大学教授桐沢長徳）・結核の健康診

福井大会の二日は、会場の案配といい、会の運びといい、流石に主催者の周到な準備努力が反映されて申し分のない成果を取つたと心から敬意を表したい。ただ第一日の会場が余り出席者の多かつたためか座席が余りにもキウウクツなのに苦しんだ全体協議会の題材は新鮮味に乏しかつた。

近來、地方大学教授連の大会進出がめざましく、その研究発表や特別講演は傾聴に値するものが多いが、肝腎の聴かせたい所謂非常勤の公務員の出席率が目立つて少いのは惜しい。畢竟するに、開業医の学校医は遠路長期にわたる大会出席のゴセイが余りにも多く旅費支給に対する各教委の関心が乏しい問題に帰するわけである。さらに一步を進めるためには法の不備を是正するか、又は問題は大きいのが国が専門校医制をとる外はあるまい。ともかく学校保健が段々板についてきたのはよるべきことである。

断と保健指導について（結核予防会第一健康相談所長渡辺博）
学校歯科医班（於港区筈小学校）
第一日、学校保健行政における最近の動向について（文部省初等中等教育局保健課長治田治作）・健康教育に対する学校歯科医の協力について（文部省初中教育局保健課文部事務官竹内光春）・う蝕の発生とその予防について（東京歯科大学教授松宮誠一）第二日、口腔診査とその結果の処置計画について（東京医科歯科大学助教授橋原悠紀田郎）・研究協議（う蝕の予防的処置を徹底するにはどうしたらよいか）

よくきいて・安全・のみやすい

集団駆虫に

学童用マクニンスは 学齡に応じて服用量を調節するのに便利です。そして最も適切な服用量で、正しい集団駆虫の目的を果します。

〔包装〕 学童用マクニンス 300錠・団体用マクニンス 2錠×100

学童用

マクニンス

藤沢薬品

本会評議員会開催

三十年度修正予算を議決

第五回全国学校保健大会の前日十月十四日午後一時から、福井県庁舎会議室で本会評議員会を開催した。出席者四十九名(委任を含む)

議題

- 1、昭和三十年度修正予算案
- 2、その他

第一号議案については、岩原理事長より、去る六月一日の評議員会で承認された三十年度予算の修正を行った理由について大要次のように説明を行った。

『当初予算の各加盟団体繰出額は、児童生徒一人当り年額五錢として計上し承認を得たのであるが、総額において三倍乃至五倍に達するため、実施困難と考え、従来までの繰出額一校年額十円を二十円とすることに、総額において二倍程度の負担に止めるよう、予算編成の組替えを行った。』

続いて塚田理事より歳入及び歳出内訳について当初予算と今回の修正予算との比較説明を行った。

以上の説明により提出の昭和三十年度修正予算案について承認の議決を得た。

なお「学校保健の歌」制定のための予算を編成し、これが実現をはかつてほしいとの希望があつた。

その他

本会の強化策について協議したが、これに関連して日本学校保健学会との関係、学校保健推進協議会の活動等について質疑応答があり、本会の強化策はまず学校保健法立法化を一日も早く実現することによると

いう意見が多かつた。このほか、多くの有意義な意見発表が行われ、盛況裡に、午後四時終了散会した。

学校保健用品推せん

本会学校保健用品推せん規程により今回下記の推せん状を大室産業株式会社へ交付した。

学校保健用品推せん状

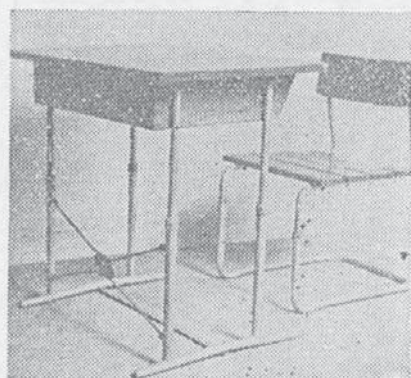
申請者の住所及び氏名
埼玉県熊谷市宮本町七六
大室産業株式会社
取締役社長 大室春吉

左記の物は学校保健上適切なものとして推せんする。

- 一、品名O T式児童生徒用机椅子
- 二、主たる性能及び特徴(左記)
- 三、規格及び形状(左記)
- 四、価格(左記)

昭和三十年十月十三日
財団法人 日本学校保健会
理事長 岩原 拓

備考
この推せんは、昭和三十一年十月十二日まで有効とする。
またる性能及び特徴



一、児童用、生徒用各一種類にて上下自在規格により各児童生徒の保健的な高さを保つことが出来ます。

二、脚部一切が特製のパイプを使用し、丸ビス締めナットは返り止めとなつており堅牢です。

三、上下操作は目盛に合せてテーパーナットに成つており最後にナット廻して締付けるため、児童・生徒には指定高さを変えることができません故に安全です。

四、椅子はパイプ特有の快適なクッションを持つており疲労しません。

五、床面に接する部分其の他総て丸身を持つており使用安全と移動の際に床面を傷めません。

六、従来の机、椅子より軽く現場組立も容易で輸送にも経済的です。

七、年間を通して大量生産が出来ますので、価格も廉価で実用的です。

八、万一部分の破損の場合は、部品により取替も容易です。

規格及び形状

机			椅子		
種別	名称	規格	種別	名称	規格
小A	巾	四〇〇-六〇〇	小A	巾	二二〇-三〇〇
小B	長	四〇〇-六〇〇	小B	奥	二二〇-三〇〇
小C	高	四〇〇-六〇〇	小C	高	二二〇-三〇〇
中高C	高	四〇〇-六〇〇	中高C	高	二二〇-三〇〇

仕様別 何れも甲板、箱腰
パイプ製
価格

学年別	略称	単位	机及び椅子の場合
小学低	A型	組	一、七〇〇円
小学高	B型	組	一、七五〇円
中学校	C型	組	一、八〇〇円
高校	"	組	六五〇円

医学博士 北銀平著

『圖書のあつせん』

著者は結核予防会研究所臨床部副部長で結核医として著明である。本書は結核に関する一般知識として教員は勿論、各家庭においても是非一読をおすすめする。(新書判八〇頁、頒価五〇円・申込金は各都道府県(五大市)学校保健会へ)

日本寄生虫予防会設立

九月十七日午後一時から日本寄生虫予防会の設立総会が、東京都港区共済会館において開催された。参会者は各界名士八〇名をかぞえ、華々しい創立の第一歩を飾つた。なお理事長、専務理事等左記のように入選された。

理事長 森下薫(大阪大学医学部教授・大阪寄生虫予防協会理事長)
専務理事 松林久吉(慶応大学教授・東京寄生虫予防会理事長)

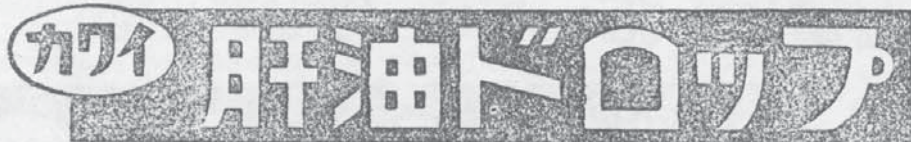
謹賀新年

昭和三十一年一月一日

財団法人日本学校保健会

会長 栗山重信
理事長 岩原 拓

学童の栄養補給には



消化吸収よき完全乳化
特殊皮膜で効力安定

(学校用) 一粒中のビタミン含量
A 2.500 国際單位
D 250 国際單位

河合研究所
河合製薬株式会社

東京都中野区方町2丁目
電話 4746
東京都中野区方町2丁目
電話 443-445